

2017年度 認定社会福祉士スクールソーシャルワーク研修 開催要項

1. 目的:

近年の急速な経済・社会・家族構造の変化により、学校教育の場においても不登校、児童虐待、いじめ等の児童生徒をめぐる問題状況が表れており、家族、友人、地域社会などの児童生徒を取り巻く環境問題が複雑に絡まっています。文部科学省においては、「スクールソーシャルワーク活用事業」(2008年)「チームとしての学校」(2015年)によってスクールソーシャルワーカーを順次配置し、教育と福祉等他の専門職並びに地域住民とが連携協働して課題を解決する方向を示しています。

本研修では、スクールソーシャルワーク実践に必要な基本的な価値(倫理)・知識・技術を習得します。

2. 日時: 2018年1月27日(土)～1月28日(日)(2日間)

3. 会場: 広島国際大学広島キャンパス (〒730-0016 広島県広島市中区幟町1-5)(予定)

4. 主催: 公益社団法人 広島県社会福祉士会 子ども家庭支援委員会

5. プログラム

時間	内容	
1 日 目	10:00～10:10	開会挨拶・オリエンテーション
	10:10～12:10 (120分)	【総論】「スクールソーシャルワーク技術」 講師: 岡崎仁史氏 (広島国際大学教授)
	12:10～13:00	休憩
	13:00～14:30 (90分)	【各論】「スクールソーシャルワーク実践①いじめ」 講師: 下西さや子氏 (広島国際大学教授)
	14:40～16:10 (90分)	【各論】「スクールソーシャルワーク実践②子どもの貧困」 講師: 田中聡子氏 (県立広島大学教授、広島県社会福祉士会(以下、本会) 子ども家庭支援委員会委員)
	16:20～17:50 (90分)	【総論】「教育行政と学校文化」 講師: 米沢 崇氏 (広島大学大学院教育学研究科准教授)
2 日 目	9:30～12:00 (150分)	【事例研究】 事例からスクールソーシャルワーカーの支援展開を学ぶ 講師: 西村いづみ氏 (県立広島大学講師、本会子ども家庭支援委員会委員) 伊藤由美子氏 (認定社会福祉士(児童・家庭分野)、尾道市教育委員会 スクールソーシャルワーカー、本会子ども家庭支援委員会委員) 酒井珠江氏 (大竹市家庭児童相談室家庭相談員兼母子父子自立支援員、 本会子ども家庭支援委員会委員)
	12:00～13:00	休憩
	13:00～14:30 (90分)	【各論】「スクールソーシャルワーク実践③子どもの虐待」 講師: 定者吉人氏 (弁護士、広島弁護士会子どもの権利委員会委員、日弁連 子どもの権利委員会幹事)
	14:40～16:10 (90分)	【総括講義】「エビデンスに基づく効果的なスクールソーシャルワーク」 講師: 山野則子氏 (大阪府立大学教授、日本学校ソーシャルワーク学会理事、 内閣府子どもの貧困対策検討会議委員、子供の貧困対策に関する有識者会議委員、文部科学省中央教育審議会生涯学習 分科会委員、同企画部会委員)
	16:10～16:20	閉会挨拶
	16:20	閉会

計 12 時間

※この他、事前課題、事後課題の提出があります。

※開催要項は、本会のホームページにも掲載するので、申込時に確認してください。

6. 受講対象者: 公益社団法人日本社会福祉士会の正会員の社会福祉士(同会会員申請中の者も含む)

7. 定員： 70名（先着順） ※本研修の申込には、受講申込書と共に事前課題の提出が必要となります。
8. 事前課題： 本会ホームページより事前課題をダウンロードして1,200字程度のレポートを作成し、受講申込書と共に提出して下さい

（事前課題のテーマ）

『公益社団法人日本社会福祉士会の倫理綱領』や「子どもの権利条約」を参考にして、スクールソーシャルワーカーの倫理についてまとめなさい。」

◆参考文献：「公益社団法人日本社会福祉士会の倫理綱領」「子どもの権利条約」他
事後課題は、研修中に提示します。

9. 受講費： 10,000円
10. 申込方法： 次の「受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXもしくは郵送にてお申し込みください。電話でのお申し込みは受け付けていません。お申込の際は必ず控えをお持ちください。一旦お申込みいただいた内容に変更等が生じた場合は、必ず書面にてご連絡ください。
11. 申込期限： **2017年11月15日（水）【必着】** ※申込締切前でも定員となり次第、締め切ります。（先着順、消印有効）。

12. 受講可否の連絡：

本研修は概ね同様の内容で「スクールソーシャルワーク研修」（別枠30名）を兼ねているので、受講者が多数いると見込まれます。受講可否については、11月30日（木）までに郵便にてご連絡します。受講可否の連絡時に、会場案内、受講費の納入方法、キャンセルの扱い、懇親会等についてもご案内します。

13. 研修単位：

本研修は、認定社会福祉士認証・認定機構から認証された研修となります。科目区分は、分野専門科目 児童・家庭分野 ソーシャルワーク機能別科目群 スクールソーシャルワーク（児童）となります。単位数は1単位、研修認証番号は20170020となります。本研修を修了するためには、申込時に事前課題を提出し、全ての研修プログラムを修了し、事後課題を提出の上、研修主催者による課題審査に合格することが必要です。

14. 認定社会福祉士研修事業の管理運営について

「公益社団法人広島県社会福祉士会認定社会福祉士研修事業管理規程」「公益社団法人広島県社会福祉士会認定社会福祉士研修事業運営細則」に規定を定めているので、必ず確認してください。

- ①30分以上の遅刻、早退、途中退室の場合は、研修は修了を認めない。ただし、やむを得ない理由の場合、レポート等による代替措置を認めることがある。
- ②研修で定められた事前課題、事後課題について合格基準に達していること。
- ③修了の通知は、生涯研修制度管理システムに研修の修了履歴として表示する。
- ④修了証の発行を希望し所定の手続きで発行申請を行い必要な費用を納入した者には、修了証を発行する。
- ⑤研修修了履歴の管理は、「公益社団法人広島県社会福祉士会認定社会福祉士研修事業管理規程」、「公益社団法人広島県社会福祉士会認定社会福祉士研修事業運営細則」並びに日本社会福祉士会会員管理システムによるデータ管理を行う。

15. その他：

自然災害発生等によりやむを得ず研修会を中止することもあるのでご了承ください。

16. 研修会場へのアクセス

広島国際大学広島キャンパス

http://www.hirokoku-u.ac.jp/assets/images/access/hiroshima_map.jpg をご覧ください。

■JR 広島駅より徒歩約10分

広島駅南口⇒郵便局の角を右折⇒駅西高架橋を渡る⇒上柳橋を渡り左折

■駐車場はありませんので、公共交通機関あるいは近辺の駐車場をご利用ください。

FAX:

広島県社会福祉士会事務局： スクールソーシャルワーク研修係行

2017年度 認定社会福祉士スクールソーシャルワーク研修 受講申込書

下記の通り申し込みます。

(該当する□にチェックを入れてください。)

1. 申込者氏名 (性別)	(ふりがな) 氏 名	(ふりがな) (男 ・ 女)
2. 勤務先名称		
3. 連絡先 (住所)	(<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先)	
※昼間連絡がとれるところを ご記入下さい。	住所：〒	
	勤務先名 (連絡先が勤務先の場合のみ)	
	TEL:	FAX:
	E-mail アドレス (ある場合のみ)	
4. 会員番号・所属都道府県士会名	都道府県士会会員	会員番号 () 都道府県士会名 ()
5. 公益社団法人日本社会福祉士の 正会員申請中の場合	<input type="checkbox"/> 申請中 (申請書のコピーを添付してください)	
6. 社会福祉士登録番号		
7. 受講者名簿への掲載	<input type="checkbox"/> 掲載する <input type="checkbox"/> 掲載しない	
※ネットワークづくりに役立てるため、「氏名」「勤務先」「(会員の方は)都道府県社会福祉士会名」「(会員申請中の方は)在住都道府県」を記載した「受講者名簿」を作成し、研修受講者に配付する予定です。		
8. この研修で何を学びたいですか (受講動機)		
9. 実践の有無 (<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし)	※「あり」と回答された方は、内容を具体的に記入してください	
10. 懇親会参加 (5000円程度の会費で、 市内で行います。)	<input type="checkbox"/> 参加する <input type="checkbox"/> 参加しない	
11. キャンセル待ち	<input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> 希望する	
12. 備考 ※受講にあたって特に配慮が必要な事 などありましたらご記入ください。		

※お預かりした個人情報には当研修会の運営目的以外には使用いたしません。